

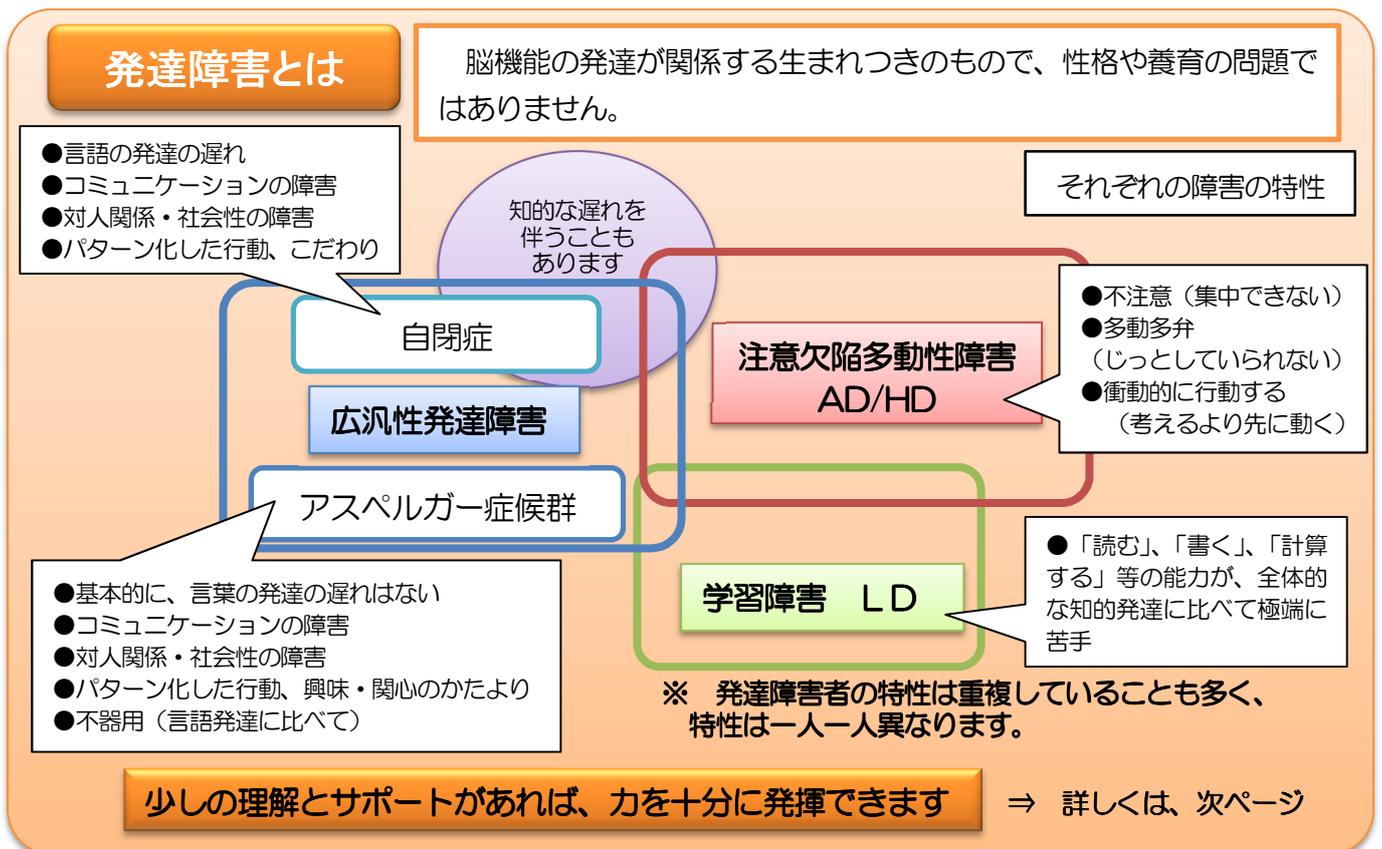
職場実習にご協力ください



職場における実習は、実際の現場で働く体験を通して、働くことの意義や喜び、職業生活上必要な知識や態度について学習するとともに、職業適性の発見や自己理解を促し、将来の生活について具体的に考える機会となります。イメージすることや人とのかかわり、コミュニケーションなどに困難を抱え、何らかの援助を必要とする生徒にとって、現場での経験や学びはとりわけ重要です。将来、社会を支える一員となる生徒の「学びの場」の提供に、是非ご協力ください。

また、誰もが「社会の中で自分の力を発揮し、貢献したい」「自分の役割をもち、充実した生活を送りたい」という願いを持っています。生徒が自立し社会参加を果たしていくための「働く場」を広げるため、雇用についても是非ご検討ください。

※知的障害や聴覚障害等により支援を必要とする生徒もいますが、このリーフレットでは、主に発達障害と就労支援について紹介しています。



実習にあたって

- 就業時間や仕事内容は事業所の規則に準じます。
- 労働に対する報酬などは必要ありません。
- 必要な経費（交通費や昼食代）は保護者が負担します。
- 実習中は、就労支援コーディネーターや教員が巡回し、指導を行います。

